

第13回松本市西部地域公共交通協議会の開催結果について

1 開催日時

平成22年7月15日（木）
14時00分～15時00分

2 場所

あがたの森文化会館 2階 2-8会議室

3 出席者

松本市政策部長 高山会長、信州大学 高瀬副会長、松本市建設部長 丸山委員（代理丸山建設課長）、東日本旅客鉄道(株)長野支社 萩原委員、松本電鉄 惣洞委員、タクシー協議会 伊藤委員（代理青木）、島内地区町会連合会 河野委員、島立地区町会連合会 百瀬委員、新村地区町会連合会 小林委員、和田地区町会連合会 北野委員、芳川地区町会連合会 小澤委員、神林地区町会連合会 村上委員、今井地区町会連合会 梶原委員、笹賀地区町会連合会 和田委員、中信地区校長会 梅村委員、松本警察署 村松委員、長野運輸支局 千村委員、県交通政策課 小林委員（代理犬飼）、松本地方事務所 竹淵委員、安曇地区町会連合会 大野委員、奈川地域協議会 古幡委員、波田地区町会連合会 百瀬委員 欠席 松本国道出張所 三木委員、松本建設事務所 坂田委員、梓川地区町会連合会副会長 村上委員

4 会議事項

- ア 第12回協議会の開催結果について（原案どおり承認）
- イ 西部地域コミュニティバスの利用状況について（原案どおり承認）
- ウ 安曇・奈川・波田地区住民の移動実態調査の実施について（原案どおり承認）
- エ 西部地域コミュニティバス出発セレモニーについて（原案どおり承認）
- オ その他
 - （ア）時刻表の配布について
 - （イ）ポイントカードについて
 - （ウ）「乗って残す、乗って活かす公共交通」県民大会の開催について
 - （エ）タウンズニーカーのルート変更について

5 会議で出された主な意見等

項目	意見等
西部地域コミュニティバスの利用状況について	○通院利用者のデータは分かるか。 ⇒現在のデータはバス運転手が乗降に対して記録したものであるため、細かい事は分からないが、今後、乗込調査等を行うので、その中で調べていきたい。

<p>安曇・奈川・波田地区住民の移動実態調査の実施について</p>	<p>○アンケートの文字が小さく高齢者には分かりづらい。高齢者にも分かりやすいようにしてもらいたい。 ⇒奈川全域を示すためには、この大きさが限界だが、地図に地域の公民館等を入れるなど、分かりやすくしたい。</p> <p>○回収の方法はどうか。 ⇒配布時の封筒に入れてもらい、それを回収する。</p> <p>○アンケートの中にある、料金設定次第で利用の状況も変わってくるが、「一定の移動需要が認められる場合には」とはなにか。 ⇒移動需要が多ければコミュニティバス等で、少なくとも一定の移動需要があれば、それに適した交通方法を検討する。アンケートで需要を確認するが、利用がされない場合の維持は難しい。需要が小さくても一定の利用が見込める地域では、コミバス以外、定時定路以外の地域の事情に合った方法を考えたい。</p>
-----------------------------------	--